



TRIM REPORT

第29期 期末報告書

〈2010年4月1日～2011年3月31日〉

このたび、東日本大震災で被災された
方々に、心よりお見舞い申し上げます。

株式会社日本トリム

証券コード：6788

日本トリムグループのビジネス

21世紀は、「水」の時代といわれており、資源としての水の「量」とともに、「質」即ち機能が求められる時代となりつつあります。当社グループでは、世界に先駆けて、水の機能に着目し、水の「質」に注力した研究開発を推進しております。当社では、「ウォーターヘルスケアという新習慣」を提唱していますが、研究成果を事業へと活かすことで、予防医療、健康維持対策として、日常、電解還元水を飲用する社会を実現することを目指しております。

そして、日本発の技術「機能水（電解水）」による世界進出を果たし、グローバルな医療費削減ビジネスへと発展させていきます。

今期（29期）の概況

整水器販売部門では、昨年3月に発売したトリムイオンNEOが好評を得、また、職域販売、取付・紹介販売、店頭催事販売の各部門の販売効率向上に注力した結果、直販が好調に推移いたしました。ストックビジネスである浄水カートリッジ（以下、CTR）販売も順調に伸長した結果、増収増益となりました。

医療分野では、血液透析への応用で電解透析水整水器を昨年6月に販売開始し、すでに約10病院に導入・検討されています。本年2月に開催された電解水透析研究会では、昨年の約3倍の70名の医師、技師等の方々に参加し、認知は確実に広がっています。当事業は、社会的意義、将来性が高く、新たな事業軸として確立していきたいと考えております。また、当分野の成長により、ブランド力を向上していくことで、家庭用整水器事業の飛躍的拡大へと波及させていきます。海外では、インドネシアのボトル事業は、売上高が前期比124%と着実に伸長しております。当国の高い経済成長を背景に、当事業の飛躍的拡大に向け、精力的に展開しております。遺伝子診断分野では、ライフテクノロジー社との販売提携による安定収益を基盤に、更なる成長、企業価値向上を目指し、新製品開発に取り組んでおります。

拡大する整水器の将来性

いま、日本人の飲用水に対する意識が劇的に変化し、水を購入することが普通の社会へととなりつつあります。ペットボトルやガロンの販売が急増していますが、当社では、将来の整水器購買層が拡大していると捉えています。現在の整水器の世帯普及率は約7%ですが、20%までは伸びると考えており、国内だけで普及台数1,000万台、売上高1兆円の市場があると想定しています。

その中で、当社はトップメーカーとして、30%のシェア300万台の普及を目指し、「整水器は家電」というコンセプトのもと、新世代整水器の開発、販路拡大に取り組んでまいります。

来期（30期）の取り組み

売上高100億円、経常利益20億円

30期は、整水器販売部門では、職域販売において映像を使った新販売手法を採り入れるなど、販売効率の更なる向上を図ります。CTR販売は、顧客への情報配信などにより順調に伸長していく見込みです。PR・広告活動でもWebや雑誌等での露出を強化していきます。医療分野では、透析用ROメーカーとのコラボレーションによる電解水透析新システムの開発、海外研究機関との臨床共同研究開始など、精力的に展開していきます。海外では、中国への本格的展開に向けての新製品開発や衛生部、医師向けセミナー開催などに取り組めます。また、インドネシアでは、国内の更なる販売拡充、日本、東南アジア諸国への輸出等により伸ばしていきます。これらの取り組みにより、売上高100億円を達成し、更なる飛躍に向けた成長軌道に乗せていきたいと考えています。

株主の皆様におかれましては、今後とも相変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

トリムグループのビジネス

第30期は
売上高100億円を目指します。

Water healthcare ウォーターヘルスケアという新習慣

整水器事業

おいしくてカラダにいい水をお届け

- 家庭用整水器の製造販売事業
- 浄水カートリッジのストックビジネス
- ボトリング事業／インドネシア等、海外での展開



医療分野

先進的な腎不全対策を探索

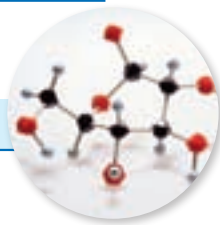
- 血液透析への応用、電解水透析の普及
- (株)トリム メディカル インスティテュートのメチルグリオキサール測定事業



遺伝子診断分野

アメリカで遺伝子診断事業を展開

- TRIMGEN CORPORATIONの遺伝子関連事業



その他分野

将来の新たな事業分野の開拓

- 農業への応用
- 畜産・家禽への応用
- 工業への応用 等

整水器事業

整水器のメリット

- ①コストが安い／水2リットル当たり約11円
(トリムイオンNEOを5年使用、CTR4本購入の場合)
- ②安全、おいしさ(浄水)に加え、さらに胃腸症状の改善という機能がある。
- ③野菜等の食材の洗浄、料理にも使用できる。
今後、整水器の需要は拡大していくと考えております。

ユーザーへ積極的に情報発信

当社の代理店やユーザーに向けて、トリム新聞やメールマガジンの配信を当期より始めました。季刊誌「水音」等と合わせて、タイムリーな情報発信を進めてまいります。

浄水カートリッジ ーより安心して飲めるお水をー

日本トリムの浄水カートリッジは、大型であり、かつ独自に開発したマイクロカーボン(微細粒状活性炭)を採用しております。JIS指定13物質を除去できる高性能なカートリッジです。また、使用済み浄水カートリッジの無償回収・リサイクルするサービスを実施しており、ユーザーよりご好評をいただいております。引き続きCSR活動の一環として取り組んでまいります。

TOPIC

放射性物質ヨウ素131について

福島県いわき市で水道水及び当社整水器通水後の水を食品分析センターで検査いたしました。

結果:放射性ヨウ素 原水 / 150ベクレル → 通水後 検出せず
浄水カートリッジの活性炭(マイクロカーボン)がヨウ素131に対し一定の除去能があると考えられます。

※他4件の検査を実施しましたが、原水自体に検出されませんでした。
※当社製品のご使用にあたっては、各自治体の基準に従ってご使用ください。

医療分野

電解水透析の産学共同研究・海外への展開

台湾大学医学院臨床医学研究所、東北大学大学院医学系研究科を中心に共同研究を実施しています。当研究は、東北大学創生医学研究センター「先進統合腎臓科学コアセンター」のプロジェクトとして認定されております。海外ではカロリンスカ研究所(スウェーデン)との共同研究に向け現在準備段階に入っております。

電解還元水で腎臓病の障害を防ぐ

東北大学との産学共同研究の成果が、欧州腎臓・透析移植学会の学会誌「NDT」に掲載されました。電解水を日常的に慢性腎臓病モデルラットに飲用させると、通常の浄水を飲んだものと比べて、腎臓及び心臓の炎症や酸化ストレスなどの進行が抑えられることを明らかにしました。慢性腎臓病に対する新たな予防対策につながることを期待されます。

TOPIC

第56回日本透析学会に出展いたしました

2011年6月17～19日、パシフィコ横浜にて開催されました、第56回日本透析学会におきまして、従来のROシステムに電解水システムを組み込み、電解水透析導入時の病院のスペースやコストの負担を軽減できる新システム「電解水一体型逆浸透精製水製造システム」を発表・発売開始いたしました。



電解水一体型逆浸透精製水製造システム

遺伝子診断分野

■ 更なる成長、企業価値向上に向け新製品の投入へ

米国連結グループ会社TRIMGEN CORPORATIONでは、独自の技術を核に遺伝子診断キットの研究開発、製造販売を実施しております。

2010年11月にISO9001認証を取得しました。更なる成長に向け今年度上半期中に新製品を投入すべく準備に入っております。

海外事業

■ 日本や近隣諸国への輸出に向け取り組みを開始

インドネシア関連会社PT SUPER WAHANA TEHNOでは、2010年11月にISO22000認証を取得しました。

インドネシア国内やすでに輸出を開始しているシンガポールに続き、日本、東南アジア諸国への事業拡大を図ります。



PT SUPER WAHANA TEHNO
Pristine ブランドの製品

スポンサー活動

■ 水を通してスポーツの分野にも貢献しています

- ・第3回全国女子選抜フットサル大会 トリムカップ2011
- ・オリックス・バファローズ オフィシャルウォーター
- ・高知ファイティングドッグズ メインスポンサー



連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当 期	前 期
流動資産	8,484	7,795
現金及び預金	4,981	4,401
固定資産	5,015	5,013
流動負債・固定負債	2,948	2,869
株主資本	10,335	9,811
その他の包括利益累計額	205	108
少数株主持分	1	13
純資産合計	10,551	9,939
総資産	13,499	12,808

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

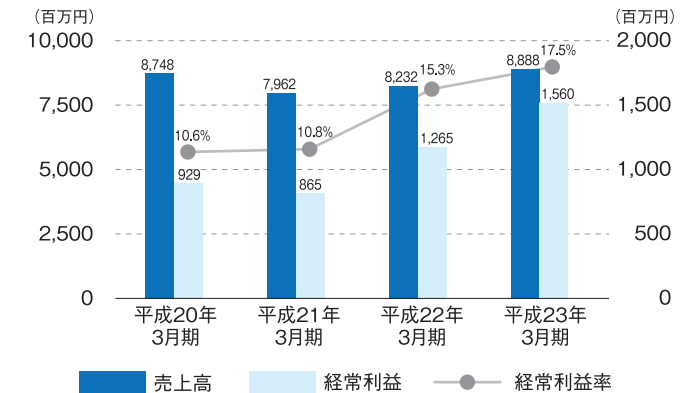
科目	当 期	前 期
売上高	8,888	8,232
営業利益	1,607	1,177
経常利益	1,560	1,265
特別利益	2	34
特別損失	1	170
税金等調整前当期純利益	1,561	1,129
法人税、住民税及び事業税	755	590
法人税等調整額	△29	7
少数株主損失	△2	△32
当期純利益	838	563

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

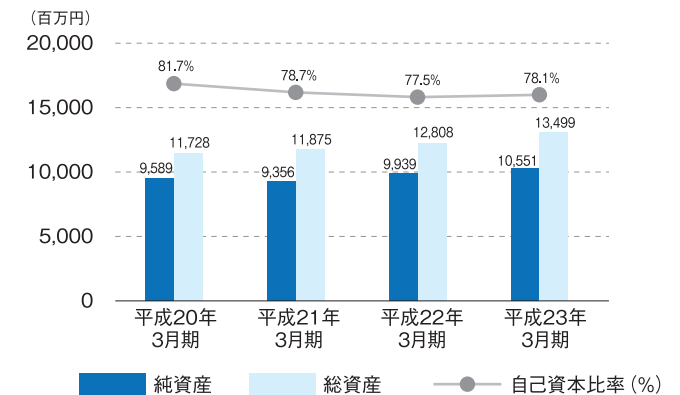
(単位:百万円)

科目	当 期	前 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,076	886
投資活動によるキャッシュ・フロー	△227	△139
財務活動によるキャッシュ・フロー	△365	△185
現金及び現金同等物の期末残高	4,881	4,401

売上高・経常利益・経常利益率



純資産・総資産・自己資本比率



POINT 1

当社では、経常利益率を重要指標の1つとして位置づけております。目標を25%に邁進してまいります。

POINT 2

自己資本比率は、78.1%で、安定して高い比率を維持しております。純資産・総資産も順調に推移しております。

国内

株式会社 日本トリム

本社：大阪 / 東京オフィス
支社：東京・名古屋・広島・福岡
営業所：札幌・仙台・大宮・千葉・横浜・新潟・長野・静岡・金沢・京都・姫路・岡山・山陰・松山・高知・長崎・熊本・鹿児島

株式会社 トリムエレクトリックマシナリー (ISO13485、ISO9001:2008 認証取得)

所在地 高知県南国市 業種 電解還元水整水器及びカートリッジ等の製造販売

株式会社 トリムフィナンシャルサービス

所在地 大阪市北区 業種 割賦販売業務

株式会社 トリム・オプティマル・ヘルス

所在地 東京都千代田区 業種 健康関連商品販売

株式会社 トリムジン ホールディングス

所在地 東京都千代田区 業種 持株会社

株式会社 トリム メディカル インスティテュート

所在地 宮城県仙台市 業種 糖分解代謝物の受託測定、電解透析水整水器の販売

株式会社 機能水細胞分析センター

所在地 福岡市博多区 業種 機能水科学分析

海外

TRIMGEN CORPORATION (ISO9001:2008 認証取得)

所在地 米国メリーランド州ボルチモア 業種 遺伝子診断キットの開発・製造販売

PT SUPER WAHANA TEHNO (ISO22000:2005 認証取得)

所在地 インドネシア・ジャカルタ 業種 ボトルドウォーター製造販売

広州多寧健康科技有限公司

所在地 中国広東省広州市 業種 電解還元水整水器及び飲料水、健康関連商品の製造販売

会社の概要 (2011年3月31日現在)

商号	株式会社 日本トリム NIHON TRIM Co.,Ltd.
本社設立	大阪市北区大淀中一丁目8番34号 1982年(昭和57年)6月12日
資本金	992,597千円
従業員	350名(関係会社含む)
主な事業内容	電解還元水整水器及びカートリッジ等の製造販売

役員 (2011年6月24日現在)

代表取締役社長	森澤 紳勝	常勤監査役	森澤 邦雄
専務取締役	尾田 虎二郎	監査役	阿田木 実
常務取締役	西谷 由実	監査役	算 正澄
常務取締役	三谷 禎秀		

株式の状況 (2011年3月31日現在)

発行可能株式総数 8,000,000株

発行済株式の総数 4,349,951株
(自己株式 278,439株を除く)

株主数 3,222名

大株主

株主名	持株数
森澤紳勝	1,875,290株
野村信託銀行株式会社(投信口)	417,100
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	155,650
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	131,200
クレディ スイス セキュリティズ(ヨーロッパ) リミテッド	69,004
株式会社三井住友銀行	60,000
日本トリム従業員持株会	59,400
第一生命保険株式会社	50,000
住友生命保険相互会社	50,000

〈株主メモ〉

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

単元株式数 50株

株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号
中央三井信託銀行株式会社

郵便物送付先 〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 電話 0120-78-2031(フリーダイヤル)
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店
ならびに日本証券代行株式会社の本店および全国各
支店で行っております。

公告方法 電子公告とし、当社ホームページ
(http://www.nihon-trim.co.jp)に掲載いたします。
ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公
告による公告をすることができない場合の公告方法
は日本経済新聞に掲載する方法といたします。

株主優待制度のご案内

対象株主

毎年3月31日現在の株主名簿に記載または記録され
た50株(1単元)以上の当社株式を保有する株主様

株主優待制度の内容

当社が販売する整水器1台若しくは浄水カートリッジ
1本の標準価格の25%割引を行う株主優待券を1枚
進呈いたします。

配当金のご案内

第29期期末配当金は、2011年6月24日開催の第
29期定期株主総会において、下記のとおり決議され
ました。

配当金	1株につき、50円
効力発生日(支払開始日)	2011年6月27日

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に
口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口
座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●「配当金計算書」について
配当金支払いの際にお送りしている「配当金計算書」は、租税特別
措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告
を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。
なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、
配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

※確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。